

東海放送人九条の会・  
愛知大学九条の会 合同講演会

11月11日(日)  
午後2時30分開場

# 本土の問題としての沖縄

～ 沖縄に移り住んだヤマトンチュウの視点から ～

会場は、愛知大学 車道校舎



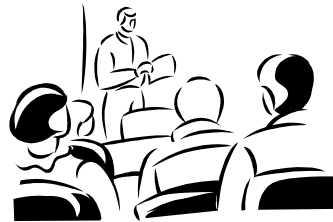
## 小林武教授のプロフィール

1941年京都市生まれ。南山大学  
法学部教授の後、愛知大学法科大  
学院教授を昨年3月に定年退職。

その後沖縄に移住。沖縄大学の  
客員教授として、平和的生存権や  
沖縄憲法史を研究。また基地と人  
権の訴訟に取り組むことを課題と  
しています。

憲法学専攻。法学博士。

普天間、辺野古、嘉手納などの基地問  
題、オスプレイの普天間基地配備、高江の  
ヘリパッド、尖閣諸島の領土紛争など、沖  
縄の闘いを現地で体験されている小林先生  
に、沖縄に対する本土の感覚のズレや、本  
土の私たちの対応、マスコミの問題点など  
をお話して頂きます。



講師は **小林武** 沖縄大学客員教授

あいち九条の会代表世話人

## 合同講演会

日時	11月11日(日)
	午後3時開会
ところ	愛知大学 車道校舎
	新館 803教室
参加費	500円(資料代)
	ただし、学生は無料

